サスティナビリティへの取り組み

Shimizu Kogyo's Commitment to Sustainability

株式会社シミズ工業

SBTイニシアチブの認定取得

株式会社シミズ工業は、今年度新たに設定した二酸化炭素排出削減目標に関して、ＳＢＴ（Science Based Targets)イニシアチブより科学的な根拠がある水準として認められ、中小企業版として承認されました。

SCIENCE BASED TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

SBTiとは (Science Based Targets initiative)

SBTiは、CDP、WRI、WWF、UNGCによって2015年に設立された国際的なイニシアチブで、パリ協定※　が求める水準と整合した温室効果ガス削減目標に対して、科学的根拠に基づいているかの検証を行い、認定を付与しています。

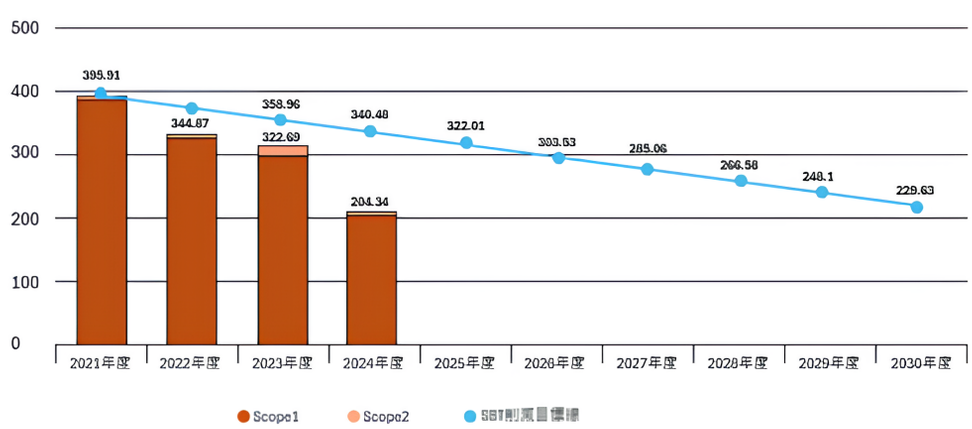
※ 世界の気温上昇を産業革命前より2℃を十分に下回る水準に抑え、また1.5℃に抑えることを目標とする。

CO2排出量削減目標

Scope1とScope2のGHG排出量を2021年の基準年から2030年までに42%削減し、Scope3の排出量を測定して削減する。

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2030年度（目標）		
Scope	排出量 (t-CO2)	排出量 (t-CO2)	排出量 (t-CO2)	排出量 (t-CO2)	目標年	削減率	排出量 (t-CO2)
1	389.03	338.90	305.80	196.61	2030年	41.7%	226.88
2	6.88	5.97	16.89	7.73	2030年	60.0%	2.75
1 + 2	395.91	344.88	322.69	204.34	2030年	42.0%	229.63

（※）SBT,再エネ100%を両方組み入れた場合の経路線
（※）RE100達成にはScope2を2030年までに60%削減



※ 弊社の排出量調査は㈱ウェイストボックスの監修を受けた十六銀行によるもので、GHGプロトコルの基準を満たしたものであります。